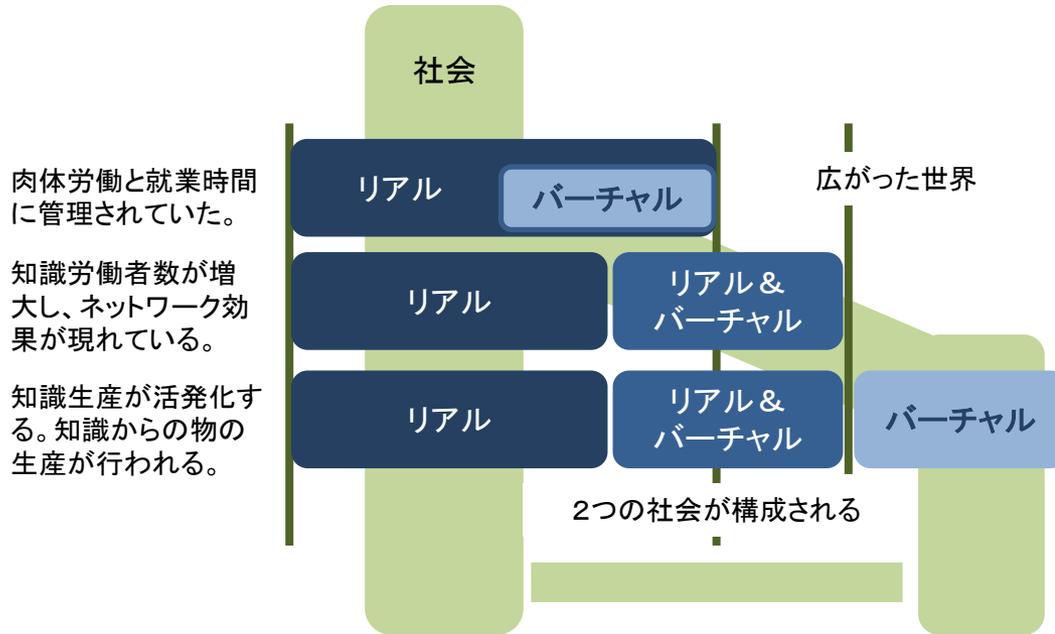


リアルとバーチャル 2つの社会

私たちは、始めコンピュータを手に入れた。そして、インターネットを道具にした。
産まれたのは、バーチャル世界である。

今、二つの世界を私たちは持っている。リアルとバーチャルである。

バーチャルとリアルが行き来する世界がある。



人類の歴史では、最近までリアルだけの世界だった。人と人が接して、社会を構成していた。
1995年、インターネットが普及し、2000年には、多くの人が活用するようになった。SNSが誕生し、見知らぬ人が、互いに関わるようになった。
新しい産業が生まれ、産業構造が変化した。

バーチャル世界では、「人が」ではなく、「知識が」であり、「情報を」になった。人と人の関係が「face to face」から離れている。

リアルだけの世界、リアルとバーチャルが行きかう世界、バーチャルだけの世界が存在する。バーチャルでコミュニティが形成されている。

バーチャル社会が新たな産業を生み出したが、新たなトラブルも発生している。正と負を十分に理解し、バランスのとれた活用までには、まだ年数がかかるだろう。だが、概念のあり様、価値観の形成の仕方は変わりつつある。

バーチャル社会が、社会進化を刺激している。

